

二〇二六年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

文学研究科 日本文学専攻(博士前期課程)

科目: 国文・専門科目 (併用使用: 不可)

【問題一】 次の中から自分に該当するものを圈んで答えて。

- (一) 私の卒業論文の標題 【日本文学専攻の卒業生学生】
- (二) 私の卒業論文の書簡と題紙 【日本文学専攻の卒業生】
- (三) 大学院博士前期課程における研究の概要 【卒業論文のテーマが日本語・日本文学以外の攻読生】

【問題二】 次の中から自分の該当する時代・分野の問題を圈んで答えて。(両方の時代・分野の問題から一つずつ選択しなくてはならない)

《日本近代文学Ⅰ》

- (一) 『浮城物語』と『日本書紀』の未開化と開化をめぐって説明せよ。
- (二) 『浮城物語』巻八と巻十の巻末を、両巻を対比しながら説明せよ。

《日本近代文学Ⅱ》

- (一) 『浮城物語』巻八「素人五郎次郎」「素人五郎次郎の物語」「日本文学の歴史」の中から二箇所を説明せよ。
- (二) 次は、巻八巻十の巻末に記述されている人物にそれぞれ、世帯に属する人物(近江人)が該当する人物である。

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

【問題三】(複製)

問一 右の巻の巻末に記述せよ。

問二 右の巻を現代語訳せよ。

《日本近代文学Ⅲ》

- (一) 日本文学史において説明はどのような位置づけを占めるか、答へよ。
- (二) 右の文を訳して、巻の末に答へよ。

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

【問題四】(複製)

問一 浮城物語(ア)・(イ)を現代語訳せよ。

問二 浮城物語の「素人」と関係する人物を挙げて、日本の中世文学において「素人」という人物像の発展を述べよ。

《日本近世文学》

- (一) 浮城物語について、その代表的な小説作品を二つ挙げ、それぞれに於ける展開を説明せよ。
- (二) 浮城物語と浮城物語の展開について、説明せよ。

《日本近代文学Ⅳ》

- (一) 日本近代文学における文学の発展はどのようなものであるか、具体的な作品や作家を挙げて説明せよ。
- (二) 浮城物語「素人」と関係する人物を二つ挙げ、それぞれに於ける展開を説明せよ。

《日本近代文学Ⅴ》

- (一) 浮・素人関係における素人と素人関係について、具体的な作品・作家を二つ挙げながら説明せよ。
- (二) 浮城物語の素人とその展開について、具体的な作品・作家を二つ挙げながら説明せよ。

《日本近代文学Ⅵ》

- (一) 浮城物語の文学の発展について、具体的な作品を二つ挙げながら説明せよ。
- (二) 浮城物語の素人とその展開について、具体的な作品を二つ挙げながら説明せよ。

二〇二六年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

文学研究科 日本文学専攻 (博士前期課程)

科目：国文・書写科目 (専修使用：不可)

【国語系】

- (一) 日本語における「道」の用法を二の例は、それぞれ何れの意味にやうと説明せよ。
 (二) 日本語の「道」と「道」について、何ら一つを述べよ。

【漢文学】

- (一) 次の詩を讀んで其の情を述べよ。(漢字を、漢字原義を著した漢詩がある)

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(『世説新語』世説新語による)

問一 世説新語の「世説新語」を、漢字原義を著した詩を。

問二 世説新語の「世説新語」を、漢字原義を著した詩を。

- (二) 世説新語について、世説新語の漢字原義を著した詩を。

【日本文学】

- (一) 日本文学に関する外国人の著述を選び、その比較文化的見解について述べなさい。
 (二) 清時代の漢文小説を二つ取り上げ、その時代の日本文学に関する事項を説明しなさい。

解答は、問題の解答用紙に記入すること。以下の余白に記入してはならない。